



市役所の陶製壁画「伝統から創造へ」

“撮っておき の たかはま” 【第8回】

「ひと」「もの」「文化」などなど、有形・無形を問わず、高浜市の日常の暮らしの中にあるとておきの「お宝」を紹介します。

現在の市役所の建物が竣工したのは昭和52年(1977)。それにあわせて陶製の壁画が1階の西壁に設置された。発足間もない文化協会の会員を中心に、市内の瓦職人・陶芸家・画家をはじめ、多くの市民が力を合わせて制作した作品である。制作者の1人によると、イメージは「踏まれても踏まれても残った草」。鬼瓦や薺をほうふつとさせるモチーフが力強い陰影を描いている。

その中に、手形を押した陶板がちりばめられている。大人のサイズは高齢の方の手形で「これまでの高浜を支えてきた人たち」を表す。「将来の高浜を担う人たち」として制作当時小学1年生だった昭和44年生まれの子どもたちの手形もある。

市役所職員の中川主査も、今や働き盛りとなっている昭和44年生まれのひとり。「同級生たちの、あのころの夢や希望がつまっている気がします。」と、今度は自分の子どもたち世代の希望をかなえるためにまちづくりに全力を尽くしている。

LEIA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

ポルトガル語のページを読んでください！



編集・発行／高浜市役所総合政策グループ

〒444-1398 愛知県高浜市青木町四丁目1番地2

TEL (0566) 52-1111 FAX (0566) 52-1110

<http://www.city.takahama.lg.jp/>

電子メール info@city.takahama.lg.jp

早期配布にご協力ください。

表紙

いきいき広場に「福祉まるごと相談グループ」を新設

4月1日より、福祉の総合相談支援窓口として、いきいき広場内に「福祉まるごと相談グループ」を新設しました。「どこの窓口に行けばいいのかわからない」「どのような保健や福祉のサービスがあるのか知りたい」「身近に相談する相手がない」など、子どもからお年寄りまで、保健や福祉に関するさまざまな相談を受け付け、その人にあった支援サービスにつなげていきます。気軽に、ご相談ください。

相談時間 午前8時30分～午後7時(土曜日は午後5時15分まで)

※日曜・祝日、年末年始は休業

問合せ先 いきいき広場内福祉まるごと相談グループ ☎52-9610